

第3回 埼玉輸血フォーラム

安全で適正な輸血のために

日時

平成24年1月21日(土)
13:30~17:10 (13:00 受付開始)

参加費無料

会場

埼玉会館 小ホール
(埼玉県さいたま市浦和区高砂3-1-4)



プログラム

【献血者確保の現状と展望】

座長: 池淵 研二(埼玉医科大学国際医療センター 輸血・細胞移植部)
演者: 南 陸彦(埼玉県赤十字血液センター 所長)

【輸血業務検討小委員会報告】

- 座長: 前原 光江(埼玉社会保険病院 臨床検査部)
坂口 武司(防衛医科大学校病院 輸血・血液浄化療法部)
- ①スムーズな血液製剤の提供をするために 一発注・供給方法の統一を目指してー
演者: 片山 一重(深谷赤十字病院 検査部)
 - ②血液製剤を有効利用するために ー2010年度血液製剤使用実績よりー
演者: 塚原 晃(戸田中央総合病院 臨床検査科)
 - ③輸血業務検討小委員会施設での自己血輸血の現状
演者: 長谷川 卓也(上尾中央総合病院 検査技術科)
 - ④中小規模施設へのアンケート調査 ー外注検査を中心としてー
演者: 坂中 須美子(埼玉県立小児医療センター 検査技術部)

【2010年埼玉県における血液使用状況について ー全国調査との比較ー】

演者: 前田 平生(埼玉医科大学総合医療センター 輸血・細胞治療部)

【大量輸血症例の術中フィブリノゲン値の調査 ー県内主要施設の調査からー】

演者: 大久保 光夫(埼玉医科大学総合医療センター 輸血・細胞治療部)

【特別講演 救急の現場から検査技師に期待するチーム医療】

座長: 關 博之(埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科)
演者: 寺澤 秀一(福井大学医学部地域医療推進講座)

[共催: バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社]

認定制度等

- ◆ 日本医師会生涯教育講座単位 (カリキュラムコード: 2, 8, 10, 13, 50, 57) 3単位
- ◆ 日本輸血・細胞治療学会認定医制度更新資格審査基準単位 3単位
- ◆ 認定輸血検査技師制度資格審査基準単位 5単位
- ◆ 埼玉県病院薬剤師会生涯研修センター(G15)認定単位 2単位

主催: 埼玉県合同輸血療法委員会

共催: 埼玉県 日本輸血・細胞治療学会関東甲信越支部 埼玉県赤十字血液センター

後援: 埼玉県医師会 埼玉県病院薬剤師会 埼玉県臨床検査技師会

お問い合わせ先 埼玉県赤十字血液センター学術課内: TEL 042-985-6243

事務局：埼玉県赤十字血液センター 学術課 埼玉県日高市高萩1370-12

FAX：042 - 984 - 1210 TEL：042 - 985 - 6243

医療機関名：

所属：	職名： 医師・薬剤師・検査技師 看護師 ・ その他	氏名：
所属：	職名： 医師・薬剤師・検査技師 看護師 ・ その他	氏名：
所属：	職名： 医師・薬剤師・検査技師 看護師 ・ その他	氏名：
所属：	職名： 医師・薬剤師・検査技師 看護師 ・ その他	氏名：
所属：	職名： 医師・薬剤師・検査技師 看護師 ・ その他	氏名：
所属：	職名： 医師・薬剤師・検査技師 看護師 ・ その他	氏名：

☆ 事前申し込みはFAXまたは電話にて 1月18日（水） までにお願ひいたします
（当日受付可）